

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度北九州国道管内事故要因分析外業務
業 務 概 要	現地調査 3 箇所、交通量調査 3 箇所、事業計画検討 1 式、事故対策検討 1 式、平面交差点設計 1 式、生活道路分析 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 北九州国道事務所長 上田 晴気 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘 1 0 - 1 0
契 約 年 月 日	令和 7 年 7 月 3 0 日
契 約 業 者 名	(株) 福山コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 3 - 6 - 1 8
契 約 金 額	3 0 , 1 7 3 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	3 0 , 1 7 3 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	北九州国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 7 月 3 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度北九州国道管内事故要因分析外業務
2. 履行場所 北九州国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅東3-6-18
会社名：(株) 福山コンサルタント
電 話：092-471-0211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は北九州国道管内における最新の交通事故データを踏まえ事故危険区間リストの整理を行い、現況調査及び事故発生事故要因分析、その箇所に応じた事故対策の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|-----------------------------|------|
| ・ 現地調査（ビデオカメラ調査） | 3箇所 |
| ・ 交通量調査（方向別交通量調査） | 3箇所 |
| ・ 事業計画検討（令和7年度事故危険区間リストの更新） | 1式 |
| ・ 事業計画検討（次期事故危険箇所（候補）の選定） | 1式 |
| ・ 事故対策検討（事故対策立案） | 3箇所 |
| ・ 事故対策検討（新規事業化資料(案)作成） | 1箇所 |
| ・ 平面交差点設計 | 3箇所 |
| ・ 生活道路分析 | 1エリア |
| ・ 報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「北九州国道管内の事故特性を踏まえた交通事故対策を検討するための留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施手順、照査における具体の手法・工夫等、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

北九州国道事務所 管理第二課長